

TOPICS  
その1

## 農機具の展示会と農作業事故をVRで体験し、注意を呼びかけ！

7月10日(土)、11日(日)能勢當農経済センター、7月16日(金)、17日(土)に萱野支店、7月30日(金)、31日(土)に豊能支店にて農機具などの展示会を開催。農業資材や農業機械の展示と、小型農機具の無料点検「一ナード」に加え、今回は新たに、トラクターの転倒や草刈り機の刃との接触事故等を疑似体験できる「農作業事故体験VR(バーチャルリアリティ)」機器を活用した「農業リスク診断活動」を実施しました。これは、JA大阪中央会大阪農業振興サポートセンターが、JAおよびJA共済連大阪と連携し、JA自己改革の一環として、安全な農作業の実践と農業経営を取り巻く幅広いリスクに対する備えを想起する取り組みです。なお、今回体験したVR動画についてはYouTubeの「JA共済

ドローンによる防除作業

8月1日(日)から8月中旬にかけて、受託農作業での薬剤散布の作業効率を上げることと、スマート農業の普及に向けて取り組むことを目的に当JA職員が農業用ドローン(小型無人飛行機)による薬剤散布を行いました。これは、水稻のカメムシ被害対策の為に行い、ドローンを使用すると約1haの圃場の薬剤散布が10分程度で完了します。JA大阪北部では今後もスマート農業の普及に向けた取り組みに注力していきます。



公式チャンネルで視聴が可能です。JA大阪北部では、これからも農業者支援に繋がる活動や地域農業の理解促進に繋がる活動を行いながら引き続き農作業事故についても注意喚起していきます。

TOPICS  
その2

## 豊能花木研究会 定例会と勉強会

7月9日(金)櫻井谷支店2階会議室にて、豊能花木研究会が定例会を開催しました。令和2年度事業報告並びに会計報告、令和3年度会長人選について、年間事業計画案について話されました。その後、大阪府北部農と緑の総合事務所と大阪府立環境農林水産総合研究所より講師を招き、「クビアカツヤカミキリの生態と防除対策について」、「切り枝花木の品質保持について」を学びました。



池田市社会福祉協議会へ特産米で作ったおかゆ寄贈

7月8日(木)池田市社会福祉協議会へおかげ300食を寄贈しました。これは、新型コロナウイルスの影響を受けた市民などの食材支援に役立てもらう事を目的としており、寄贈したおかげは特産米シルク21を使い、1食ずつ個別パック包装になつており、温めても、そのままでも美味しく食べることができます。



7月6日(火)當農生活部本店会議室にて管内の組合員の方々から事前に回収した圃場の土109件の土壤分析を行いました。7月下旬からは各支店購買担当者が土壤分析結果の説明や當農指導を行いました。JA大阪北部では公式YouTubeチャンネルにて土壤分析の様子やメリットなどを分かりやすくまとめた動画を配信しています。

TOPICS  
その3

## 土壌分析の実施



## 大阪版GAPと夏野菜の袋詰めのポイント



7月21日(水)當農生活部本店会議室にて、農業講座中級編受講生が大阪版簡易GAPと夏野菜の袋詰めのポイントについて学びました。大阪版簡易GAPの取り組みは当JA職員が講師となり、魅力的に見える袋詰めのポイントについては、JA全農大阪より講師を招き実際に夏野菜を使用しながら説明しました。



## 栗の防除作業

7月28日(水)から8月中旬にかけて、管内の特産品であり「なにわの特産品」として指定されている能勢栗の品質と生産性の向上及び栗栽培農家の負担軽減を図るために当JA職員が薬剤散布の受託作業を行いました。



8月13日(金)當農生活部本店会議室にて、農産物検査員を対象に米の鑑定研修会を開催しました。管内特産品である米の検査を実施する秋に向けて、農産物検査員の技術の向上と適正かつ画一的な検査をすることを目的に開催。鑑定実習と今後の農産物検査規格の見直しについて検査員間で共有しました。

## 農産物鑑定研修会



## 農業機械の点検方法とロープワーカーの講義

8月25日(水)當農生活部本店会議室にて、農業講座中級編受講生が機械の点検方法と農作業で使用するロープワーカーを学びました。これは農機具の修理を担当する当JA職員が講師となり、農業機械の安全使用のための点検方法とトラックの積み荷落下防止や支柱を束ねる際に使用するほどけないロープの結び方などを説明しました。

## 農産物直売所をより魅力的に! 魚魚フェス



7月8日(木)、29日(木)農産物直売所で「魚魚フェス」を開催しました。これは、鳥取県で昭和民宿「龍神荘」を営む漁師が厳選した新鮮な魚介類を販売するイベントです。鳥取県網代漁港、兵庫県浜坂漁港で水揚げされた山陰の現地の市場に並ぶ商品と同じ鮮度の魚介類が並び、多くの来店者で賑わいました。



## 野菜(8・3・1)の日

8月31日(火)「やさいの日」により一層、地元で採れた農畜産物に親しみを持ち、地域農業を応援して頂きたいとの思いから、地元で採れた野菜の詰め合せを大特価にて販売いたしました。

